

むつみあい通信

18年度総まくり特別号 Vol.4

山口県立徳佐高等学校高俣分校
 TEL/FAX 08388-8-0028
 URL : <http://www.tokusa-th.ysn21.jp/kyouiku>
 e-mail : tokusa-th@ysn21.jp

18年度の取組を振り返る

保育園児や高齢者の方々とかかわることで、生徒に思いやりの心と自分を大切にすることを育み、命の大切さを学ばせることをねらいとしてスタートした「むつみあい」。早いもので2年が経とうとしています。今年度は、むつみ保育園やむつみ園での交流活動だけでなく、リンゴ狩りやサツマイモ掘りなど様々な行事を通じた交流にも取り組みました。

☆18年度の取組☆

むつみ保育園やむつみ園での施設内交流に加え、次のような活動にも取り組みました。

- リンゴ狩り（むつみ保育園）
- 運動会（むつみ保育園・むつみ園）
- むつみキャンパスサツマイモ掘り（むつみ保育園）
- むつみキャンパス文化祭（むつみ保育園）
- 伝統玩具作製（高俣福寿会）



高齢者との交流（むつみ園）

成果とこれからの展望

「園児とたくさんふれあえてすごうれしかった。」
 「むつみあい」を通して、保育園児や高齢者の方々とふれあうことに喜びを感じ、「人の役に立つことがこんなにうれしいものなんだ」ということを知りました。そして、人とかかわることの大切さも学びました。当初はうまく関係の築けなかった生徒同士も、互いの「できること」、「できないこと」を認め合い、各々の長所を生かし合えるようにもなりました。来年度からは、「むつみあい」で学んだことを普段の学校生活にも生かすことができるよう、異学年の交流などにも取り組んでいきたいと考えています。今後とも関係施設や地域の皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「むつみあい」で感じたこと

- 折り紙を一緒に作ったときにすごく喜んでくれて練習できてよかったと思った。
- 最後に「また遊びに来てね、お兄ちゃん」と言ってくれたことがうれしかった。
- 園児たちが紙人形劇を喜んでくれたので、苦労してやった甲斐があった。
- もっと自分から声をかけて、園児からも声をかけてもらえるようになりたい。
- 一人一人の性格を知った上で園児達と接していきたい。
- 自分が役割を果たすことで、園児も喜び、自分も喜びを感じることができると学んだ。
- 人とのコミュニケーションを図るには、笑顔で接するなど、相手の気持ちを考えた心配りが大切であるということ学んだ。



園児との交流（むつみ保育園）